

令和元年度 後期 学校自己評価のお知らせ

保護者の皆様へ

これは、2学期に行った「学校自己評価」の結果です。学校自己評価とは、教職員自身が、学校教育目標の達成状況や教育活動の実施状況进行评估するものです。その際、評価の客観性を増すために、「児童アンケート」や「保護者アンケート」の結果も参考にします。「教職員の自己評価」と「児童アンケート」、そして、「保護者アンケート」の結果と考察を掲載しています。これらの評価の結果を踏まえて、学校改善に向けた3学期の教育活動を進めていきます。

お時間がある時によくお読みいただき、本校の教育活動に対して御理解いただきますと共に、今後も御協力を賜りますようお願いいたします。

糸島市立東風小学校
校長 石硯 昭雄



糸島市立東風小学校

児童・教師評価の結果と考察(後期)

【評価方法】 4段階 [4:よくできている 3:ほぼできている 2:やや不十分 1:できていない]
 (4:80%以上 3:60~79% 2:40~59% 1:39%以下)

重点目標における子どもの姿の評価の概要

【本年度の重点目標】

学びの中で自分のよさを発揮し、仲間とともに育つ子どもの育成

- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた子ども
- 自分で考え、友にかかわり、学びの中で自信を深める子ども

重点目標における子どもの姿

【学校満足度】

質 問 項 目	上段→1学期	下段→2学期
1 学校生活を楽しく過ごしている。	児 童	
	3. 65	
	3. 73	

【ぐんぐん育つ】意欲を持って学び、自分で考える子ども

質 問 項 目	児 童	教 師
2 学習する構えができている(学習準備と姿勢等)。	3. 12	2. 73
	3. 26	2. 97
3 話している人の方を向いて、目と心で聞いている。	3. 32	2. 55
	3. 42	2. 88
4 じっくり考えて、自分の考えを書くことができる。	3. 42	2. 82
	3. 57	3. 06
5 自分から進んで考えたことを発表・交流している。	3. 18	2. 76
	3. 35	2. 97
6 宿題を毎日決められた時間きちんとしている。	3. 35	3. 13
	3. 38	3. 10
この観点の平均	3. 28	2. 80
	3. 40	3. 00

【にこにこ育つ】正しいこと、優しいことを進んでできる子ども

質 問 項 目	児 童	教 師
7 誰にでも自分から進んで大きな声で、あいさつをしている。	3. 18	2. 48
	3. 32	2. 88
8 やさしい言葉で友だちに話している(チクチク言葉よからでない)。	3. 38	2. 97
	3. 46	3. 00
9 東風小のきまりを守ることができている。	3. 55	2. 82
	3. 61	3. 00
10困っている友達や下級生にやさしくすることができる。	3. 52	3. 24
	3. 61	3. 28
11自分のことが好きである(自分のことをよく思っている)。	3. 20	2. 97
	3. 26	2. 97
この観点の平均	3. 37	2. 97
	3. 45	3. 03

【すくすく育つ】健康・安全に気をつけ、体を鍛え、やりぬく子ども

質 問 項 目	児 童	教 師
12友だちとさそいあって、外で元気に遊んでいる。	3. 53	3. 24
	3. 65	3. 34
13自分の係や当番の仕事を最後までがんばっている。	3. 71	3. 13
	3. 70	3. 35
14進んで、もくもくと時間一杯そうじをしている。	3. 53	2. 58
	3. 53	2. 88
15自分の物は、自分できちんと管理している(靴・傘・机の中・棚等)。	3. 54	2. 72
	3. 59	2. 88
16規則正しい生活ができている(早寝・早起き・朝ご飯)。	3. 29	2. 88
	3. 28	2. 87
この観点の平均	3. 52	2. 91
	3. 55	3. 06

重点目標における子どもの姿の評価の考察

〈全体考察〉

- ・ここに挙げている評価項目が本校でめざす具体的な子どもの姿です。1学期、2学期とこの評価を続けてきて子どもも教師もこれらの目標を互いに共通理解することができてきました。
- ・全体的に見て、児童・教師のどちらの評価においても1学期に比べて、数値が高くなっています。2学期の様々な教育活動を通して、めざす子どもの姿に迫りつつあると考えます。

〈「学校満足度」の考察〉

- ・問1「学校生活を楽しく過ごしている」の項目は、最も高い数値を示しています。アンケートの中で最も大切な質問項目であると考えています。この結果から、子どもたちが学校を好きと感じ、楽しく生活していることがわかります。しかし、マイナス評価を付けている子どももいますので、個別に支援していくようにします。



〈「ぐんぐん育つ」の考察〉

- ・ほぼすべての項目で1学期より数値が高くなっています。これは、職員全体で学力テストの分析を行い、授業でどのような力を付けるべきか、どのような方法で学ばせていくか等の研修を積み重ねてきたことで、授業改善を図ってきたことが効果的であったと考えます。
- ・問2の「学習の構え」については、1学期に比べて高い数値になりました。本校では、机の並びをV字型で統一しています。職員間で学びの姿勢等について目標を共有して取り組んだ成果だと考えます。学習準備では、忘れ物をする子どもが減っています。
- ・問3、4、5の「聞く・書く・話す」の言語活動に対する評価では、1学期よりもどれも高い数値になっています。「発表・交流」がある授業づくりに努めてきたきた成果であると考えます。自分の考えを話すためには人の話をよく聞き、考えをまとめて書くことが必要になります。発表するということは、授業に集中できるものです。今後も言語活動の充実を図ります。
- ・問6の「宿題」は、高い数値を示しています。毎日の宿題を子どもたちが努力していることがよくわかります。家庭学習の習慣化は身につけていますので、今後は、家庭学習の内容を吟味し、質の向上を図りたいと考えています。



〈「にここに育つ」の考察〉

- ・すべての項目で1学期より数値が高くなっています。これは、目標である「正しいこと、優しいことを進んでできる子ども」に近づいていると考えます。
- ・問7の「あいさつ」に関する評価は、1学期に比べて高い数値になりました。学校全体で取組を進めたことやそれをもとに学年や学級で独自の取組を進めた成果だと考えます。しかし、いつでも誰に対してもできているかと言えばそうでもないと思います。さらに、あいさつをすることの大切さを子どもたちに実感させ、やり方を指導していきます。
- ・問8の「言葉遣い」に関する評価は、1学期に比べて高い数値になりました。しかし、友達をからかったり、バカにしたりする言葉も多くありました。相手を大切にする言葉遣いができるように、まずは、教師が言葉についての意識を高め、子どもたちの模範になるようにしていきます。
- ・問10の「思いやり・親切」については、高い数値になっています。これは、異年齢による縦割り活動（ブロックあそび、給食、そうじ等）が充実していた成果だと考えます。

〈「すくすく育つ」の考察〉

- ・すべての項目で1学期の評価と同様の結果となっています。全体的に高い数値だと考えます。
- ・問14の「掃除」に関しては、高い数値でした。しかし、そうじ時間の始めから終わりまで、もくもく掃除をするまでには至っていません。引き続き、指導・支援していきます。
- ・問15「整理整頓」に関しては、高い数値でした。しかし、学校の落し物コーナーには、服や帽子、ハンカチ、靴下、水筒等、たくさんの物が集められています。物を大切にできる子どもたちに育って欲しいと思います。
- ・問16の「規則正しい生活」については、若干、低い数値でした。子どもたちが学校生活を充実させるためには、早寝・早起き・朝ご飯の基本的な生活習慣が必要です。御協力をお願いします。

保護者評価(アンケート)の結果について

- 1 実施期間 令和元年11月26日(火)から12月3日(火)
- 2 配付数 603
- 3 回答数 562 (回収率93.2%) → 1学期: 91.7%

: 4 評価
 : 3 評価
 : 2 評価
 : 1 評価

項 目	お子様の姿・学校の姿		下段2学期	
			評 価	
I 学校満足度	1	お子様は、学校生活を楽しんでいますか。	3.68	
			3.65	
II 家庭での様子から、めざす子ども像の達成度	2	お子様は、ご家庭で自分から進んで学習していますか。	3.15	
			3.17	
	3	お子様は、相手の気持ちを考えながら、友だちと仲良く遊んでいますか。	3.34	
			3.41	
	4	お子様は、地域や家庭で、気持ちのよい挨拶ができていますか。	3.06	
			3.10	
	5	お子様は、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯等）が身についていますか。	3.31	
			3.23	
	6	お子様は、家の仕事や学習を、最後まであきらめずにやり通すことができていますか。	3.19	
			3.25	

I 学校満足度

この項目は、1学期と同様に大変高い評価を頂いています。多くの子どもたちが学校生活を楽しく送っていることにうれしく思います。今後も子どもたちが安全に安心して楽しく学校生活を送れるように努力します。

II めざす子ども像の達成度

どの項目も高い数値であると考えます。これは、2学期の様々な取組を通して、子どもたちが目標に向かって努力してきた成果だと考えます。しかし、「問5：基本的な生活習慣」に関しては、1学期よりもマイナスの評価になっています。学校で基本的な生活習慣については指導いたしますが、御家庭でも、早寝・早起き・朝ご飯等の生活のリズムを整えて頂くようお願い致します。

: 4 評価
 : 3 評価
 : 2 評価
 : 1 評価

Ⅲ学校の教育活動の充実度	7	学校は、「わかる・できる・楽しい」授業づくりに取り組んでいますか。	3. 4 6 3. 4 1	
	8	学校は、生命尊重や思いやりの心等、豊かな心づくりに努めていますか。	3. 4 9 3. 4 8	
	9	学校は、いじめのない安心した学校・学級づくりができていますか。	3. 4 5 3. 4 3	
	10	学校は、体育や食に関する指導を通して、健康づくりに取り組んでいますか。	3. 5 5 3. 5 3	
	11	学校は、掃除指導や校内の環境づくりに努めていますか。	3. 4 1 3. 4 4	
	12	学校は、学級通信等で、学校や子どもたちの様子を積極的に伝えていますか。	3. 5 9 3. 5 2	
	13	学校は、家庭や地域と協働して子どもを育てていますか。(コミュニティ・スクール)	3. 4 9 3. 5 2	
	14	学校行事(運動会等)は、子どもにとって充実した取組になっていますか。	3. 6 3 3. 5 4	

Ⅲ 学校の教育活動の充実度

この質問項目では、学校の教育活動の充実度について聞かせて頂きました。1学期と同様に全体的に高く評価して頂いていることに感謝します。

2学期には、問7「授業づくり」と問9「人間関係づくり」を重点的に取組を進めて参りました。しかし、どちらも若干、数値が下がっています。3学期には、さらに取組を進め、保護者の皆様に評価して頂けるように努力していきます。

問13「コミュニティ・スクール」に関しては、数値が上がっています。学校としましても地域とのつながりを広げ、深めていけるように職員が校区の行事(校区文化祭、九大留学生交流会・秋季球技大会・子ども駅伝大会等)に多く参加しました。ここで得たつながりを子どもたちの教育活動に生かしていけるようにしていきます。

今後も引き続き、子ども一人一人のよさやがんばりに目を向けた教育活動を心掛けて取り組んでいきます。職員一同、力を合わせて努力していきたいと考えています。

保護者アンケート自由記述について

アンケートでは、自由記述欄を設けました。そこには、たくさんの貴重な御意見や御感想を頂きました。紙面の都合上、すべては紹介できませんが、職員全体でしっかりと確認し合った内容を報告させていただきます。

成果

○ 子どもたちの学校生活における満足度や教師の日々の努力への感謝

- ・友達と過ごすのが楽しいようで、安心して登校させています。先生方、いつもありがとうございます。
- ・学校生活は、とても楽しく充実したもののようです。先生方のサポートがしっかりされているおかげです。

○ 保護者の皆様が学校と関わる機会に対する評価

- ・バザーや丸つけサポーター、読み聞かせ等子どもの様子がよくわかり、いろいろな方との交流もできました。
- ・生命のメッセージ展は子どもにとっても親にとってもいろいろと考えさせられる貴重な時間でした。
- ・フェスタの工夫が感じられ、例年とは違った印象を受けました。一年間の成長を感じることができました。

○ 生活科や総合的な学習の時間における体験活動に対する評価

- ・老健センター訪問やひまわりの種があちこちに飛んでいったことを細かく報告してくれてうれしいです。
- ・野菜作りで収穫した野菜を持ち帰り、うれしそうに話してくれたので、良い経験だと思いました。

○ 問題に関しての学校の対応に対する評価

- ・子どものことをよく見ていただいて、トラブルの時も先生が迅速に対応して頂き、感謝しかありません。
- ・学校内の問題が迅速に解決されるようになったと感じています。

課題

● 学校のトイレ環境について

- ・学校のトイレが非常に汚れていたり、鳥がいたり、虫がいたりです。前にそれについて 対策されると読んだ気もするのですが、本当にされるのか予定はありますか？

→ **学校だより136号でお知らせしましたように、夏休みに全職員でトイレの洗浄作業を実施しました。また、7月にはトイレの外壁に防鳥ネットを設置し、さらに、編目を小さくする等の改善をしました。校舎の入口に児童が開閉できる扉がないという構造上、鳥の侵入を完全に防ぐことができません。改修工事の要望を昨年度から糸島市教育委員会に対して3回提出しております。次年度以降、可能な限り進めていくとの回答を得ています。**

● ふれあいレクや給食感謝の会の持ち方について

- ・親子レクは平日に行われているので仕事の調整が難しく参加が難しいです。親子で行う競技が多く、参加できない親のところに子どもに淋しい思いをさせるのが辛いです。親子レクは必ず必要なものでしょうか？
- ・給食参観でのことですが、平日の昼間は働いているお母様も多いと思います。小1はまだ子どもたちは精神的にもお母さんが来ていないと辛くなる子も多いと思います。行事も大事ですが、そういった子の気持ちにも、家庭の事情にも配慮ができればよいかと存じます。

→ **御家庭の事情はそれぞれ違うことを理解しています。参加されない方のお子様に対しては教師は細心の注意を払っていますが、PTA学年集会委員会で話題にして頂きます。**

● 遠足について

- ・遠足が悪天候で実施できないことがあまりにも多いので、せめて校内で楽しめる取組などで天候によって全くちがう内容にならないようにして頂けないでしょうか？

→ **春と秋の遠足が雨のため中止になりとても残念でした。延期することは学校の行事の関係で難しいです。今後は、遠足の行き先を検討し直したり、雨の場合のプログラムを考えたりしていきます。**

Ⅳ 3学期の教育活動の方針と方策

1 本年度の重点目標

学びの中で自分のよさを発揮し、仲間とともに育つ子供の育成

- 基礎的・基本的な学習内容を身につけた子ども
- 自分で考え、友にかかわり、学びの中で自信を深める子ども
- 学習の構えや習慣を身につけた子ども

2 「ぐんぐん育つ」：子どもの育成に向けて

(1) 学習規律の確実な定着を図ります。

- ・ 学び方・学ぶ姿勢について、めざす姿を子どもと教師で互いに共有します。
- ・ 立腰、聴き方、話し方、書き方等、学年で統一した取組を行い、定着を図ります。

(2) 基礎・基本の確実な定着を図ります。

- ・ 全職員で標準学力テストの分析と考察を行い、子どもに付けるべき力を明らかにして、学力向上に努めます。
- ・ 朝タイムや宿題の内容や方法を見直し、基礎学力を高めるために工夫します。

(3) 校内研修を生かし、授業改善（東風スタイルの学習）に努めます。

- ・ 学年研修会や校内研修会を通して、子どもの問題意識に基づく課題解決型の学習を行います。
- ・ 授業で「めあて」と「まとめ」を自力で作成できる力を育てます。
- ・ 自分の考えを積極的に伝えることができるように表現力を高めます。

3 「にこにこ育つ」：子どもの育成に向けて

(1) 善悪の判断とそれに基づいた行動ができるような規範意識を育てます。

- ・ 教師の言葉遣いや態度、振る舞いが子どもたちのよきモデルになるように努力します。
- ・ 道德の時間や学級活動、児童会活動において、「約束やきまり」について学び、規範意識を高めます。

(2) 気持ちのよいあいさつができる子どもを育てます。

- ・ 児童会活動を中心に、あいさつ運動に取り組み、「いつでも・どこでも・誰にでも」気持ちよくあいさつできるように指導・支援していきます。

(3) 学校行事や児童会活動を生かして、共感的な人間関係を築きます。

- ・ ブロック活動など異学年交流を通して、共感的な人間関係を築きます。
- ・ 「卒業式」を通して、感謝の心と希望や意欲をもってこれからの生活に臨もうとする態度を育みます。

4 「すくすく育つ」：子どもの育成に向けて

(1) 「もくもくそうじ」ができる子どもを育てます。

- ・ 自ら進んで、だまって、最後まで掃除をすることを通して、自分たちの生活環境をきれいにしようとする意志、能力、態度を育てます。

(2) 最後まであきらめずにやり抜く態度を育てます。

- ・ 何事にも進んでチャレンジし、最後まであきらめずにやり抜くことができるように、子どもたちを励まし、認め、褒めて伸ばしていきます。

(3) 自分の命は自分で守ることができるように安全指導を行います。

- ・ 登校班集会和日常の交通指導を通して、集団登校の意義について話し合い、安全に登下校できるようにします。
- ・ 事件や事故に遭うことがないように日常の安全指導を確実にを行います。

「本校教育活動に関するアンケート」に御協力頂き、ありがとうございました！